

## 豊丘村図書館の新刊コーナーより・・・3月定例会中に・・・

国会議員や閣僚の襟元には◎で17色の扇形に塗り分けられたバッジをよく目にします。

2015年9月、国連で合意されたSDGs（持続可能な開発目標）は17分野の目標を掲げています。昨年6月に軽井沢で行われたG20エネルギー・環境関係閣僚会議や、12月のCOP25などで、14番の『海の豊かさを守ろう』や13番の『気候変動に具体的な対策を』が注目され、33の地方自治体がCO<sub>2</sub>排出ゼロを宣言しています。一方、SDGsの1～3番目に挙げられているゴールは何かご存知ですか？

1：貧困をなくそう 2：飢餓をゼロに 3：すべての人に健康と福祉を

### お勧めします！

#### 「本当の貧困の話しよう」 未来を変える方程式

石井 光太 著 発行 株式会社 文藝春秋

はじめに 17歳の君たちへ

本書は若い世代に向けて『貧困』を他人事たにんごとではなく、社会問題と密接に絡んで、直接的であれ、間接的であれ、誰にも影響する問題と提起する。

特殊詐欺による被害額 363億9千万円（2018）

刑務所運営等犯罪者の矯正費用は年間 2300 億円

生活保護の予算は年間 3兆 8000 億円



★これら国の貧困対策（犯罪の根底には貧困がある）は経済的負担として全ての人にのしかかる。社会に貧困がある限り、無縁ではられない。

日本の貧困率は7人に1人。貧困のリスク要因は、ひとり親、非正規雇用、低学歴、病気などで、誰でも貧困に陥る可能性はある。（第1講 すぐそこにある貧困）

世界では、7億人の絶対的貧困（1日200円未満で生活する）にある。筆者は貧しい国のスラムや難民キャンプで暮らした経験を持つ。周囲がみな貧困であるスラムと違い、多様な階層が混ざった日本の貧困は見えにくく、自己否定感を抱くことが問題。（第2講 途上国のスラムで生きる）

第3講 底辺に落ちた子供たち では、路上で働く子供たち1億人の背景には社会の無関心と教育機会の喪失がある。第4講 学校じゃ教えないセックスの話 では、遊女から援助交際、売春とドラッグの関係まで。その背景にある貧困、自己否定感、愛情飢餓について説く。第5講 貧困と少年犯罪 では戦後の孤児の時代から昨今の虐待の時代まで4つの時代に分けて解説。不登校、ひきこもりといった傾向を『非社会の子供』ととらえ、人生に革命を起こす出会い（人・芸術・感動）の可能性を説く。

第6講 格差を超えて、未来をつくる では、貧困の連鎖と固定化、貧困と戦争の深いつながり。

日本の貧困もひとつづきであるとした上で、貧困の連鎖は止められる。それは『地域の支援』とする。

特に印象に残った学校についての筆者の定義は、教育関係者にもご一考頂きたい。

- ・学校という社会の中で居場所の見つけ方や自己主張の仕方を学んでいく。
- ・いろんな家庭や仕事や人を知り、自分にとっての夢や理想を見つける。
- ・困難の壁が立ちふさがった時、誰に助けを求め、どうやって乗り越えるかを知る。
- ・自分だけでなく、他人を思いやる気持ちが、最終的に自分を救うことに気づく。

学校とは単に学力をつけるだけでなく、社会で生きていくために必要なスキルを身につける場。